



カーボンニュートラル LNG 受入開始のお知らせ

出雲ガス株式会社（代表取締役社長：森山恵介、以下「出雲ガス」）は、ENEOS 株式会社（代表取締役社長：大田勝幸、以下「ENEOS」）とカーボンニュートラル LNG の売買に関する契約を締結し、カーボンニュートラル LNG の受け入れを開始しましたのでお知らせ致します。

出雲ガスが購入するカーボンニュートラル LNG は、海外の森林保全プロジェクト由来の CO₂ クレジット※1を活用したもので、天然ガスの採掘から燃焼までの工程において発生する CO₂ を、植林や森林保全による CO₂ 吸収量で埋め合わせすることで、地球規模ではこの天然ガスを使用しても CO₂ が発生しないとみなされる LNG※2になります。

今回の契約では、出雲ガス内の都市ガス製造設備ならびに事務所の給湯やガス空調等において使用する都市ガス 1 年分に相当する量の購入を予定しており、約 90 トンの CO₂ 排出量削減に貢献します。今後は都市ガスを利用されるお客様の環境対策の取り組みやニーズに合わせて、カーボンニュートラルな都市ガスの販売についても検討を進めてまいります。

出雲ガスは、2025 年中期経営ビジョンにおいて「価値の創造」を経営理念とし、三つの価値の創造実現（お客様価値・社会価値・従業員価値）を掲げております。その中で「社会価値」の創造実現として、環境負荷の少ない天然ガスの利用促進を推進するとともに、今回のカーボンニュートラル LNG の利用により、出雲ガス自らの CO₂ の排出量を削減することで、脱炭素社会の実現および地域の持続的な成長に貢献してまいります。

※1 環境保全等のプロジェクトにより創出された CO₂ 削減効果を、信頼性の高い検証機関が CO₂ クレジットとして認証したものです。今回当社が受け入れるカーボンニュートラル LNG は、インドネシアの森林保全プロジェクトから創出された CO₂ クレジット等を利用しており、地球規模での温室効果ガス排出抑制に加え、現地での雇用創出や生物多様性の保護等、SDGs の目標達成にもつながっています。

※2 Liquefied Natural Gas の略称（液化天然ガス）



News Release



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



13 気候変動に
具体的な対策を

